

「^{しょうとうじかま}水稻初冬直播き」の生産者向け講習会の開催について

1 目的・概要

水稻の直播栽培は、繁忙期である春の苗づくり作業を不要とする省力化技術であるが、播種作業は春に限られているため、農業者の規模拡大に限界がある。

このため、近年、前年の初冬に播種作業を行う栽培方法「初冬直播き」が、作業時期を分散し、更なる規模拡大を可能とする技術として注目されている。

この度、「初冬直播き」の研究を行っている“いつでも直播コンソーシアム”（代表機関：岩手大学）が、生産者向けの講習会を石川県で初めて開催する。

2 実施日時・場所

日時 令和7年10月31日（金）14:00～16:00

場所 石川県農林総合研究センター農業試験場
（金沢市才田町戊 295-1）

3 内容

- ・ 水稻初冬直播き栽培について（岩手大学）
- ・ 北陸地域におけるポイント（農研機構）
- ・ 石川県における事例紹介（石川県農林総合研究センター）
- ・ 播種デモ作業の見学 ※悪天候の場合は中止

4 参集範囲

農業者、農業関係団体・組合、行政関係、大学・研究機関等

5 主催

いつでも直播コンソーシアム

（代表機関：岩手大学、参画機関：農研機構、石川県等）